

高田松原津波復興祈念公園



東日本大震災津波による犠牲者への追悼と鎮魂や、震災の記録と教訓の後世への伝承とともに、国内外に向けた復興に対する強い意志の発信のため、岩手・宮城・福島
の3県に一つずつ、国と地方公共団体が連携して復興祈念
公園を整備し、国営追悼・祈念施設を設置するものです。

岩手県においては、陸前高田市に高田松原津波復興祈
念公園の整備を進めており、公園内には国営追悼・祈念施
設と一体でいわてTSUNAMIメモリアルと道の駅高田松
原を設置します。

■ 道の駅高田松原

休憩施設	駐 車 場 (普通車140台、大型車33台、 障がい者等優先4台) 24時間利用可能トイレ
情報提供施設	道路情報、観光情報等
地域振興施設	物販・飲食等 営業時間 9:00～18:00 (3～11月) 9:00～17:00 (12～2月) 休 館 日 無 休

■ 公園内の震災伝承施設

- 奇跡の一本松・陸前高田ユースホステル
- タピック45 (旧:道の駅高田松原)
- 下宿定住促進住宅
- 気仙中学校

— Access —



公共交通機関

【一関より】

1. JR一関駅よりJR大船渡線でJR気仙沼駅まで約1時間20分
2. JR気仙沼駅からJR大船渡線BRTで「奇跡の一本松駅」まで約30分

【花巻空港より】

1. JR花巻空港駅よりJR東北本線一関行きでJR一関駅まで約1時間
2. JR一関駅よりJR大船渡線気仙沼行きでJR気仙沼駅まで約1時間20分
3. JR気仙沼駅よりJR大船渡線BRTで「奇跡の一本松駅」まで約30分

※BRTご利用については「JR大船渡線BRTサイトご利用案内」を
ご覧ください。

<https://www.jreast.co.jp/railway/train/brt/guide.html>



自 動 車

- 東北道盛岡ICより国道46・396・283・107・340経由で約2時間
- 釜石道宮守ICより国道283・107・340経由で約50分
- 東北道一関ICより県道19、国道343・340経由で約1時間15分

※上記交通手段の所要時間などはおおよその目安時間です。

ご利用の際は、最新の時刻表等をご確認のうえお出かけください。

※国道340号 (東日本大震災津波伝承館付近) が当面の間不通となっ
ていますので迂回通行のご協力をお願いします。詳しくは陸前高田市HP
をご覧ください。

タ ク シ ー

(株)気仙タクシー	0192-55-3241
(有)高田交通タクシー	0192-56-2000
高田タクシー(有)	0192-55-3118

高田松原津波復興祈念公園は、東日本大震災津波の浸水区域です。津
波注意報や津波警報が発表されたら、すぐに指定された高台へ避難してく
ださい。

東日本大震災津波伝承館

いわて TSUNAMI メモリアル

Iwate Tsunami Memorial Museum

ミッション・ステートメント

日本列島は、地球上でも特に自然災害の
危険性が高い宿命の地であり、この地に生き
る私たちは、長年にわたり自然災害への対応
力を高めてきました。

しかし、2011年3月11日に発生した東日本
大震災津波により、私たちは多くの尊い命を
失いました。

この悲しみを繰り返さないためには、知恵
と技術で備え、自ら行動することにより、様々
な自然災害から命を守り、そして、自然災害を
乗り越えていくことが重要です。

東日本大震災津波伝承館は、先人の英知
に学び、東日本大震災津波の事実と教訓を
世界中の人々と共有し、自然災害に強い社会
を一緒に実現することを目指します。

そして、東日本大震災津波を乗り越えて
進む姿を、支援への感謝とともに発信して
いきます。

岩手県陸前高田市気仙町字土手影180 (高田松原津波復興祈念公園内)
TEL 0192-47-4455 <https://iwate-tsunami-memorial.jp>
開館時間 9:00～17:00 (最終入館時間16:30)
休 館 日 12月29日から翌年1月3日まで
施設メンテナンスのために必要な日 (概ね年4日程度)



命を守り、海と大地と共に生きる ～二度と東日本大震災津波の悲しみをくり返さないために～

エントランス

来館者を最初に迎えるインフォメーションゾーン。公園、陸前高田市、三陸沿岸地域、3.11伝承ロード等の情報を提供します。



ガイダンスシアター

津波襲来の「宿命」と災害を「乗り越えようとする人間・社会」という視点で「命を守り、海と大地と共に生きる」をテーマとするこの施設全体の趣旨を総括して大型の映像シアターで上映します。(毎時0分、20分、40分に上映)



ゾーン1 歴史をひもとく

津波災害を歴史的・科学的視点からひもときます。古来、育まれてきた知恵や技術、文化を見つめ直し、自然とともに暮らすということを改めて考えます。

1-1 地球の活動と地震・津波

1-2 くり返す津波の歴史

三陸地域を中心に全国、世界にも視野を広げながら、繰り返し襲来した津波の事実を時系列で辿ります。貞観津波や東日本大震災の津波の痕跡を残す地層の剥ぎ取りも活用し、繰り返し津波が襲ってきた事実を解説します。

1-3 日本の自然災害対策



ゾーン2 事実を知る



被災した実際の物、被災の現場をとらえた写真、被災者の声、記録などを通して、東日本大震災津波の事実を見つめます。

2-1 東日本大震災津波の概要

2-2 被災物が語る津波の威力

2-3 失われた風景

2-4 被災者が語る津波の脅威

2-5 2011年(平成23年)3月11日

東日本大震災津波発生

東日本大震災の津波がいかに巨大で恐ろしいものであったのか、三陸沿岸市町村を襲った実際の津波の姿を捉えた実写映像で、その脅威を描き出します。



ゾーン3 教訓を学ぶ

逃げる、助ける、支えるなど、東日本大震災津波の時の人々の行動をひもとくことで、命を守るための教訓を共有します。

3-1 命を救うために

3-2 命を守る・支える

3-3 生きるための避難

3-4 未来をつくる



ゾーン4 復興を共に進める

国内外からいただいている多くのご支援に対する感謝の気持ちとともに、東日本大震災津波を乗り越えて前へと進んでいく被災地の姿を伝えます。

- ・支援への感謝
- ・みんなで復興を考えるテーブル
- ・企画展示



つなみ
いわてTSUNAMIメモリアルへの寄付にご協力をお願いします。

詳しくは、岩手県HP「ふるさと納税」をご覧ください。

<https://www.pref.iwate.jp/kensei/zei/furusato.html>



※個人の方は、ふるさと納税制度による税制上の優遇措置(所得税、住民税の軽減)が受けられるほか、県外の方には返礼品をご用意しております。

※法人の方は、寄付として支出された額の全額が損金の額に算入されます。